# JAIRO Cloud 移行 FAQ

# 【JAIRO Cloud への移行全般について】

- Q1. JAIRO Cloud へ移行するメリットを教えてください。
- **Q2**. 現行のリポジトリシステムと機能的にどう変わるかが気がかりです。
- Q3. 学内システムとの連携は可能ですか。
- Q4. 紀要など同一巻号掲載論文を全て登録する場合にその目次一覧ページをつくれますか。
- Q5. CNRI Handle は移行できますか。
- **Q6.** JAIRO Cloud で DOI を登録できますが、そうすると CNRI Handle の移行は不要ですか。

# 【移行データの抽出について】

Q1. DSpace 5 を使っていますが、データコンバータの実行がうまくいきません。

# 【登録メタデータについて】

- Q1. 現在のリポジトリで使っているメタデータ項目のデータをすべて移行できますか。
- Q2. 特に気をつけるメタデータ項目はありますか。
- **Q3.** インデックス内のアイテムを「巻」「号」「ページ」順などで並べることができますか。
- Q4. 一括登録データでインデックスのパラメータを詳しく設定できますか。
- Q5. 現行のリポジトリにはNIItypeよりも細かい資源タイプを示すメタデータ項目があります。WEKOのアイテムタイプもその細かい資源タイプ別にしたほうがよいですか。
- Q6. 一括登録の際の著者 ID の設定方法がわかりません。
- **Q7. SWORD** Client for WEKO のアイテムタイプ別の設定について効率的な方法はありますか。
- **Q8**. マッピング(クロスウォーク)において気をつけることはありますか。

#### 【JAIRO Cloud へのデータロードについて】

- Q1. 「登録データのコンバート」中にエラーが発生しました。
- **Q2.** 登録データのデポジット」の際にコンテンツデータの上書きについて聞かれますが、何を選べばよいでしょうか。
- Q3. 「登録データのデポジット」の途中で「サーバが無効な応答」を返しました。

#### 【本運用後の問題について】

- Q1. 移行後に CiNii Article に反映されていないメタデータ項目がみつかりました。
- Q2. 登録データのアイテムタイプ変更は可能ですか。
- Q3. 移行後の一括登録はどうするのが良いですか。

#### 【JAIRO Cloud への移行全般について】

# Q1. JAIRO Cloud へ移行するメリットを教えてください。

A1. 現行のリポジトリシステムのサーバを自機関で管理されているのであれば、以下の点がメリットとして挙げられます。

# ✔ 経費の節減

独自システムの維持にかかる直接的な経費と JAIRO Cloud 利用料金との単純比較に止まらず、独自システムではシステムの導入経費に加えてシステムアップデートなどの事後の経費に加え、職員のサーバ管理といった「見えないコスト」がかかっていることも含めてお考えいただく必要があります。

✓ セキュリティの確保

サーバ管理におけるセキュリティの重要性は年々高まっており、個々の機関で対応するのはますます困難になっています。JAIRO Cloud では、常にソフトウェアが最新状態になるよう随時アップデートが行われています。

✓ 機能の向上

JAIRO Cloud は、利用機関の意見を受け入れながら機能強化が行われます(なお、システム改修は JAIRO Cloud 利用機関全体への利益という観点で行われますので、個々の利用機関のご要望がそのまま採択されるものではありません)。

✓ サポート体制

JAIRO Cloud への移行に伴い、WEKO を理解いただく必要や移行作業等が生じますが、各機関からのご質問や各種ご相談に応じるための体制が整っています。

#### Q2. 現行のリポジトリシステムと機能的にどう変わるかが気がかりです。

- A2. 以下の点や、マニュアルをご確認いただき、機関内部で十分にご検討ください。 以下に挙げた3点は既移行機関担当者により、しばしば議論されている事項です。
  - ✓ 利用統計の引継ぎは出来ません。
  - ✓ JAIRO Cloud では、JAIRO Crawler-List の適用により、Google などによる Web サイト情報収集のためのアクセス(クローラー)が利用統計から排除され、実態にあった利用件数を把握できるようになります。逆に、現行のリポジトリシステムがクローラーからのアクセスを利用統計から排除していない場合、移行後は利用統計件数が大幅に減少するなど、統計数値が変動することになります。
  - ✓ 自機関での登録データバックアップに関して、登録したデータの出力(エクスポート)は一度に 100 件、もしくは 100MB までという制約があります。

参考:ユーザー利用手引き書 → http://id.nii.ac.jp/1038/0000094/

# Q3. 学内システムとの連携は可能ですか。

A3. JAIRO Cloud では、OAI-PMH, SWORD, OpenSearch といった外部向けのインターフェイスを用意しています。これらを活用して学内システム等との連携が可能です。

参考: WEKO の SWORD 2.0 対応仕様

→ http://id.nii.ac.jp/1038/00000138/

NC2\_WEKO\_フィード\_OpenSearch 仕様書

→ http://id.nii.ac.jp/1038/00000166/

# Q4. 紀要など同一巻号掲載論文を全て登録する場合にその目次一覧ページをつくれますか。

A4. WEKO のインデックスの設定で「目次形式」を選択すると、インデックス内のアイテムを目次形式で表示することができます。なお、この表示設定はインデックスごとに手作業で行っていただく必要があります。

#### Q5. CNRI Handle は移行できますか。

A5. JAIRO Cloud 利用申請時に、CNRI Handle の継続使用をお申し込みください。また、 一括登録前のメタデータ項目の設定や、WEKO への CNRI の Prefix 設定、JAIRO Cloud 環境の一般公開後に CNRI との契約変更手続き等が必要となります。

参考: 共用リポジトリサービス 担当者・システム情報届出書の記入要領

→ http://id.nii.ac.jp/1038/00000004/

JAIRO Cloud への移行の手引き

→ http://id.nii.ac.jp/1038/00000142/

登録データ仕様(3.1 一括登録用データ項目一覧)

→ http://id.nii.ac.jp/1038/00000146/

Q6. JAIRO Cloud で DOI を登録できますが、そうすると CNRI Handle の移行は不要ですか。

A6. JaLC DOI は要件を満たしたアイテムのコンテンツにのみ付与できます。CNRI Handle のように全アイテムに付与はできません。そのことを踏まえて CNRI Handle を移行されるか否かをご検討ください。

# 【移行データの抽出について】

- Q1. DSpace 5 を使っていますが、データコンバータの実行がうまくいきません。
- A1. DSpace のデータコンバータは DSpace バージョン 5 での利用を想定していません。 DSpace バージョン 1.5 を想定して開発されており、JAIRO Cloud の移行実験(以下)においてバージョン 1.4, 1.5, 1.6 まで動作が検証されています。

https://community.repo.nii.ac.jp/?action=repository\_opensearch&index\_id=57 DSpace5 をご利用の場合は、データコンバータ以外の方法で登録データを用意してください。その上で、登録用のメタデータおよび本文ファイルをデータ成形して、個別登録あるいは SWORD Client for WEKO(SCfW)で一括登録を行ってください

参考: DSpace モジュール利用マニュアル

→ http://id.nii.ac.jp/1038/00000133/

SCfW 変換フィルタ作成マニュアル (データコンバータのない移行機関向け)

→ http://id.nii.ac.jp/1038/00000179/

## 【登録メタデータについて】

- Q1. 現在のリポジトリで使っているメタデータ項目のデータをすべて移行できますか。
- A1. WEKO の特色はメタデータ設計の自由度が高いことにあります。今後の運用を考慮し、WEKO が持つ、データ型(「属性タイプ」)を活用し、マッピングさせることを推奨しますが、現在のリポジトリのメタデータ項目をそのままテキストフィールド扱いでコピーすることも可能です。
- Q2. 特に気をつけるメタデータ項目はありますか。
- A2. 次のメタデータ項目についてはご注意ください。
  - ・ WEKO アイテムタイプ

現行システムから移行のためのデータを抽出する「データコンバータ」は設定ファイルの設定に従い「WEKO アイテムタイプ」を生成します。「データコンバータ」の設定から外れた「WEKO アイテムタイプ」は空値となります。junii2 ガイドラインの NIItype の定義を参照し、正しくセットしておきましょう。なお WEKO では登録したアイテムのアイテムタイプは変更出来ません。

#### ・ 言語コード

WEKO では言語コードを一つしか設定することができません。現行システムで言語コードを繰り返し入力している場合、もっとも主要な言語の言語コードのみ残してください。また、言語コードは必須項目でもありますので、言語コードがないアイテムには、移行に際し、言語コードをセットしておく必要があります。

#### ・ 雑誌論文の書誌情報

雑誌論文の書誌情報は、WEKO の書誌情報(SCfW では"bibloinfo")属性タイプに設定したメタデータ項目へのマッピングを推奨します。なお日付を入力する際は「yyyy-mm-dd」形式で入力してください。存在しない日付はエラーとなります。

#### • 著者名のマッピング

著者名は属性タイプを"name" (WEKO では属性"氏名") に設定したメタデータ項目へのマッピングを推奨します。属性タイプ"name"は、デフォルトの設定で入力データの姓名を自動(半角スペース、もしくは「、」で判別)で分割しセットします。

#### ・ 姓名に区切りの無い著者名

属性タイプ"name"がデフォルトの設定のままでは、姓名に区切りの無い著者名についても、自動(半角スペース、もしくは「,」で判別)で分割しセットされてしまいます。姓名を区切る判断となる半角スペース、もしくは「,」が無い場合は、一括登録時に、警告が表示(表示内容:姓名の分かち書きが正しく行えなかった可能性があります)され、想定とは異なる形式で著者名が区切られてしまいます。

#### 【回避方法1】

姓名に区切りの無い著者名の末尾へ「、」をセットする。

※ 著者名内に半角スペース、もしくは「,」を含む際は回避できません。

#### 【回避方法2】

SWORD Client for Weko で、属性タイプ"name"のメタデータ変換設定「姓と名が同じカラム」を「false」に設定する。

※ 姓名に区切りのある著者名を、メタデータ変換設定「姓と名が同じカラム」が「false」に設定されたアイテムタイプで一括登録をする場合は「姓」と「名」 それぞれのメタデータ項目を用意し、セットします。

- Q3. インデックス内のアイテムを「巻」「号」「ページ」順などで並べることができますか。
- A3. 一括登録の場合、アイテムは登録メタデータの行順で並びます。事前に登録用メタデータを「巻」「号」「ページ」でソートするなど並び順をコントロールしてください。 WEKO 登録後は手作業により一件ずつアイテムの並び順の変更ができます。その場合は WEKO の「編集」から「アイテム管理」タブ→「表示順序設定」で修正ください。
- Q4. 一括登録データでインデックスのパラメータを詳しく設定できますか。
- A4. 一括登録では指定した名称をもったインデックスの作成が可能です。また、インデックスの下に指定のインデックスを作成することもできます。しかし、それ以上の細かいパラメータは一括登録ではできかねます。一括登録後に手作業で設定ください。
- Q5. 現行のリポジトリには NI I type よりも細かい資源タイプを示すメタデータ項目があります。WEKO のアイテムタイプもその細かい資源タイプ別にしたほうがよいですか。
- A5. 自機関の運用に合わせて決めて大丈夫です。WEKOでは一つのアイテムタイプにつき NIItype をひとつだけ設定できるようになっているので、少なくとも現在お使いの NIItype 別の WEKO アイテムタイプは必要となります。アイテムタイプは複数作成が可能ですが、その分管理の手間が増えることはご留意ください。
- Q6. 一括登録の際の著者 ID の設定方法がわかりません。
- A6. WEKO に登録済みの著者 ID を属性タイプ"name"のメタデータ項目へ登録できます。 メタデータ項目には以下のとおりセットしてください。

「著者 ID 種別」:「著者 ID」

例: CiNii\_ID:100000

研究者リゾルバ ID:20000

A 大学 ID:30000

参考: SCfW 変換フィルタ作成マニュアル (データコンバータのない移行機関向け)

1.10 著者 ID

→ http://id.nii.ac.jp/1038/00000179/

- Q7. SWORD Client for WEKO のアイテムタイプ別の設定について効率的な方法はありますか。
- A7. WEKO アイテムタイプ別の設定においては、まずひとつのアイテムタイプについて、設定を行い、それを他のアイテムタイプ用にコピーして使う方法があります。また、NII が提供している各リポジトリシステム別のフィルタひな形もご活用ください。フィルタ

https://community.repo.nii.ac.jp/?action=repository\_opensearch&index\_id=52

- Q8. マッピング(クロスウォーク)において気をつけることはありますか。
- A8. まず junii2 ガイドラインを一読してから設定してください。また WEKO のマッピング設定は、詳細検索の検索フィールド指定でもあります。この検索フィールド指定では junii2 と Dublin Core の両方をみて、検索対象とするメタデータ項目を判定します。

\_\_\_\_\_

## 【JAIRO Cloud へのデータロードについて】

 $\rightarrow$ 

- Q1. [登録データのコンバート]中にエラーが発生しました。
- A1. コンバート中のエラーには、警告レベルのエラーメッセージと致命的なエラーがあります。データ変換時に示されるログファイルを確認してください。"WARNING"となっているのが警告で、"ERROR"となっているのが致命的なエラーです。エラー対応は、移行大学向けデータ登録手順書(http://id.nii.ac.jp/1038/00000145/)の「2-7. データ変換エラー」及び「SWORD Client for WEKO ユーザ利用手引書」

(https://meatwiki.nii.ac.jp/confluence/pages/viewpage.action?pageId=19432381) のエラー発生時の対処を参照してください。

「姓名の分かち書きが正しく行えなかった可能性があります」は、警告レベルであり、 データ登録後に確認し該当箇所を直接修正することで対処可能です。一方「アイテム タイプが入力されていません」などは致命的エラーです。一括登録データそのものを 確認し修正した後に再度登録実行します。

8

- Q2. 「登録データのデポジット」の際に、コンテンツデータの上書きについて聞かれますが、何を選べばよいでしょうか。
- A2. 「別名保存」を推奨します。ここで別名保存したファイルは、JAIRO Cloud での運用 開始後にデータを一括更新する際の更新用データとして活用できます。また、一括登 録途中でエラーが発生したときには、WEKO\_URL 列の値がどこまで書き込まれたか により、データ登録完了範囲の確認に用いることができます。
  - ※ 一括更新の際には、本文ファイルも必要となります。
- Q3. 「登録データのデポジット」の途中で「サーバが無効な応答」を返しました。
- A3. 一度に登録するデータ件数を減らすことで対応できる可能性があります。一括登録時の更新用メタデータ生成により「別名保存」されたメタデータファイルをテキストエディタで開いてください。先頭の列の[WEKO\_URL]が付与されているレコードまでは登録が済んでいます。登録対象のメタデータから登録済のレコードを削除してから、再度登録を実行してください。

登録しようとしている本文ファイルが大きすぎる可能性もあります。その場合は、該当コンテンツをメタデータのみ登録してから、WEKO の Web 画面で本文ファイルを追加ください。Web 画面からの本文ファイル追加時にもタイムアウトの警告メッセージがでますが、そのまま実行を続けると登録できます。

% ファイル容量の制限は1アイテムあたり、おおよそ $100MB\sim120MB$ 程度となります。

\_\_\_\_\_

#### 【本運用後の問題について】

- Q1. 移行後に CiNii Articles に反映されていないメタデータ項目が見つかりました。
- A1. WEKO のマッピング設定が正しくおこなわれていない可能性があります。外部にどのような junii2 メタデータがわたっているかを、アイテム詳細画面の OAI-PMH ボタンをクリックして確認した後、WEKO の「編集」→「アイテムタイプ」→「マッピング設定」で必要箇所を修正ください。
- Q2. 登録データのアイテムタイプ変更は可能ですか。

- A2. 一度登録したアイテムのアイテムタイプは変更できません。対象のアイテムを一旦削除してから再登録してください。
- Q3. 移行後の一括登録はどうするのが良いですか。
- A3. 移行のときのフィルタ及びメタデータファイル形式をテンプレートとしてそのまま 使い続けるのが間違ないはずです。フィルタの設定を変更する際にはWEKOとSCfW の設定を合わせる必要があります。片方だけ変更すると別アイテムタイプとしてデータが登録されてしまうのでご注意ください。